老經藥酒

林三区 卷一

曽
56
2

イ5
56
2

所藏三文庫

曾5
門1
號56
卷2

老媼茶話卷之二

目錄

一二條城　一擬物
一名物名之事　一松永弾正事
一大閤の事跡　一久能の城
一遠物の神人　一弓名
一巳ゝ貞実　一井伊の家絵
一坂東八平氏　一永の名
一古河の公方

[illegible]

二 源城

[illegible]

[illegible]

捕物

[illegible]

[illegible]

名君名言

権現様御進ひ之事阿部伊勢守申されしは

人ことに万事ものことしてまつせハせんかたなし

またまひるものは誠にしてま乱しまてをさ

みもあけ候ひし候ハいひし譲受ハ能くしのもの

みすけ候まて返しまてあけをまけくれ

ましまし申後家成く引て我家をしてあるべく候

みものかほに文を書して申付まてぬるをや

遣して其後和合せ無きものなり譲受ぬるもの

何事もかへりみ事ハせいハ何ことしかるもしに

かつ乱れぬきし候まてせしとゝへもし

はかまてしまし又ハけ清主人のまへも一もしまひ

思ひしへ御祖父ハ殿様へ其時の所の為ぞ

清まて親ハ親旅様へ子ハ子旅様へ一とせまひしぐ之

親祖父の御まもとまんかけ我代もせぬ清まで

又ハ我せね武道りつんと出すべく持あるべき

しかるにしまひとし

寛永の事

松永弾正松むし　其例なりあかしに中なるハ
けれと三年二まていきたり行やし人あり年の養ひ
長命あらん事難かるへしといふかれし之
又武き人年むかし弟の養ひもいしめしものおりと
いひし我武人はかく一夜の宿もあたまりぬへハ
ましくむかし　松永弾正佳長ハよ我ひ負かく
自害に及んとせし時百余り命をしてたらいひ
しけは是我等人しやつの為の養生さやとさ
こそれしく思ひなれとも我身に中風我
うしへ出取りのうみてもし　辛ふよ中風

再後しハ大将ハにほせれいてしたりしかやとり迄
しあんさらんよは永く腹ての武勇をしく
いふりらこそなり出庫し　百余は神気なれハ
当分その病ひを保さらしらし自害まさくさ
その為ましきしし命をしまめしく後切
しなりその為我木しむ勇士いかくこそ
あら悔しれとぞ

大宮の童坊

大閤の童坊何阿弥といひしは南京さ

かつき人めさよのうしあよはんなりけひたりし
よのなりしかるしたりし或間清心
しろむき御家を以の外よろし扶持をはなされ
たしらしまいれらの童坊遁げあらし浦々を
りけしまつりせ中しくて百もまかし私も上看
もあはりの遠ひいあしし六日のちらひしけは
近川あるは志度世の中に時を得し清拔
立せられも勿論なし今の天下を
さ爰いかやうにも申されよしうう思てたかやまくし
面白かりしけれつるやうそれを見自ら抜き

あそくしもうち笑ひそあひしし渓りたりもまもし
のあひし清蔵の中へ入りもあれても世の中はいかなり
ちゃりこそ悲しけれ時さそろり賢人はさらぬ
にさうらふかゝしまひりきき時世人は縁奇なると
なかしけり文秀喜の御媒して主の所をかけて
親の前をさりけとの跡くりて主人親を加へ親主人
を切きとかしけいふ事手続害を思ひきのかね
と申せけり

大熊山峰

久能山とも駿府のあうものむかひ久能山と
名付　此道の山は[illegible]くさ海山とも
とも　[illegible]は駿河[illegible]
久能山とも名付[illegible]は茶の門脇の孫久能
院成道　[illegible]神祇官久能寺と名付
[illegible]に永禄十二巳十月甲辰
の武田信玄高天くさ入[illegible]眞津の横山[illegible]
と築を金山橋寄と[illegible]此金山陸奥[illegible]入道橋寄
眞津よりきたる山下甲斐[illegible]知行せら
[illegible]山印印[illegible]軍法の[illegible]

あれど技持せらるる成間此道[illegible]小人数
橋寄[illegible]攻[illegible]苦[illegible]
の陣地成[illegible]
は高圓久能と申山[illegible]原[illegible]
てうちの山の尾二三里つたりとも
峯[illegible]谷[illegible]峻岩屏風成
[illegible]十人[illegible]
成[illegible]攻[illegible]攻破[illegible]
[illegible]安宅[illegible]印印[illegible]
[illegible]信玄久能の陣

[illegible]山[illegible]の番[illegible]久能寺の僧[illegible]
[illegible]の[illegible]の[illegible]寺の[illegible]の山[illegible]を[illegible]れ
城[illegible]り[illegible]後[illegible]四十[illegible]
二百七[illegible]人義[illegible]今[illegible]国母[illegible]
[illegible]く[illegible]後天[illegible]年
のこ[illegible]神[illegible]の[illegible]
[illegible]て[illegible]
[illegible]後[illegible]河[illegible]
[illegible]久[illegible]の[illegible]
[illegible]四[illegible]
[illegible]嘉[illegible]中の[illegible]十七[illegible]の[illegible]

[illegible]

遠州の猫

[illegible]
[illegible]大[illegible]猫の[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

たとへ此家にハ猫を畜ひ鼠をふせぐとも中々油断
せず用心あるべきなりしといふに旦那人もありしこに思
おもふに鼠ハいかなる事にて何時より出来て
尋ね給ふ我しハむかしの唐土にて猿の如き
者はかなふに此出来ひとつへは猿人もつきたる猫を
自像のまするれども鼠をはかるましとて彼猫を
鼠の出でしくるやしく鼠のありしを手ちかく見へけり
まさや九ツ時分にあらんと思ふに唐の下へ鼠出
たりしと見しく猫ハ唐土を眼して飛かかりしか斬く
ありし彼猫一きんに縁の下へ飛入りけれハ事もなくて失

あめのくうちは小竿ふりたうしてまさせしかば猿人
も其をも唐土をあけしてを此見よ小猫ハ鼠の喉に喰
付けるにある事もなしといへとも其時は鼠の
喉をくらひたる時尾をもて猫の出でこころしたりしと云へ
る猫の脊より縁まで鼠の尾のふときさほどり
毛ありけしく飛ふりけり猫ははなれ世をさわかしきを
猫つくしもありとぞいへり

馬

遠境の海中にすみの龍ち小似たるありけり大さも

涕のるのかしなり細るゑくり茶代猫形の深とし
やうに此際なく浩岸ある池井の内り蓑目の哉ひをそ
畫圖の形にもなるの形ちある古の樣のり其る時まか
るゝ次るの世怪意あり侍るかえくりお坂より江戸
表へ積し荷物のうち骨輝をも道ゆるあり是も
猶札の肉よるとゐふ中とのこと別て積荷らく
陸地取りし江戸へ送るとゆくり紀州物郡貴志
の庄小山村の山の中腹り蜘蛛石といふもの形ち
し似るる小石ありをちも白し此山一面に此石色
有りお剣江の磯に人礼石といふありて天々も

道なりといふ越後の國刈羽郡小石行り蘭ゝ色なり
猫蠅の石は此石の文あり假ゆりくくは互に小のた
碓君磐石の形ヶ此石をこそ密らしく好ゝうと
こゝろしといふ

巴か貞實

木曾義仲ノ妾巴女ハ曽故貞操にして好婦
戦中に至りて軍忠何りも義仲流るゝくに江戸
に没て巴女甲冑を脱して越後信州に歸る
此婦懐胎なりしかなり和田小太郎義盛十七歳

まく路に落して將軍に逆ひ給ふ小巴女頼朝
の御前にひかれしは廿年十七人なりしと一両
より經るは是年の還なりし武士をも人なり
とえり是義盛之和田殿の請ふ(?)にまかせ(?)して
頼朝よこして妻となし男子を生り是朝比奈
三郎義秀なり實は義盛か子にあらす(?)しく
義仲か子なし朝比奈三郎の時巴女義盛に嫁せし(?)
こうして信州にてまそ生くと嫁し義家嫁ちして
其後年に二度に及ふといへとも紫之娘までに(?)
三度に及ひ越後へ歸りかへりけれと元年我木(?)

本者義仲に嫁として君のたし江州にて死せしる
は女とも(?)いくつか南詩せし二丈を神も思へは
君の子孫絶えしんを思ひ女を出家(?)に
深世に泉ゑなり　女は朝比奈の士なり武三(?)
の忠勤を助も自しさひ後く誠に和見(?)
其後時中の樵を代るる大貞女なるの(?)し
といへりけり

井川要録

駿州安部郡の深山井川村は府中十里余り

の大山より發源して東風の如く西小遠江信濃より
遠江を流れ遠山連り大井川山の海を過り
流れ駿河の山峯を通り駿河の
山より發し山のふもとに高根をうけたり
これ我信濃より谷を峻しく数多
下流を出物より遠江を通り
海に流れ
寛永二年の秋水高義仲反逆の時
東方の命を海野幸氏に科す 科條

風雨の後信濃国より發逆の山
賊をうつ軍を決めんとて
發兵事の如く海野に
の供をたる海野小平太重氏と数文の
とうとう味方に發
波濤度を過ぎ 科
波濤を出ず元亨元年
藤倉の物部平野家
千頭の大石小代信
に川入こうとの首代陽金り

[illegible]

[illegible] 仁神社 井河七ヶ村 [illegible]

[illegible] 大業氏

山中より [illegible] 氏より [illegible]

[illegible] 山ハ [illegible] 久保村

ハ是久保村 [illegible] 長沢村 [illegible] 村 [illegible]

村長窪村 [illegible] 村 [illegible] 村 [illegible]

[illegible] 焼の村 [illegible]

坂東八平氏

坂東八平氏とは三浦 上総 千葉 北條

大庭 [illegible] 常陸 大掾 [illegible]

[illegible]

[illegible]

船の名

日本[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

古河の公方

享徳三年の頃成氏[illegible]
[illegible]富士[illegible]
[illegible]尾[illegible]京入道[illegible]
[illegible]
[illegible]成氏[illegible]
[illegible]
[illegible]

金澤

老媼茶話巻之弐終